

Rotary



国際ロータリー
第2620地区

御殿場
ロータリー
クラブ

週報



御殿場
ロータリークラブ
モバイルサイト

<https://www.gotemba-rc.gr.jp/>

第2657回 例会プログラム

- 例 会 場 / 名鉄菜館
- 開 会 点 鐘 / 12 : 30
- ロータリーソング / 四つのテスト
- 内 容 / クラブビジョン策定 根上眞一君

会 員 慶 事

- 夫人誕生日 / 6月7日 井上 元君 ご夫人 浩子様
- 皆 出 席 / 5月26日 勝又博文君(ロータリー歴28年)
- 5月30日 石川又英君(ロータリー歴29年)
- 6月1日 勝又安彦君(ロータリー歴16年)
- 6月1日 山内強嗣君(ロータリー歴16年)

会 長 挨拶



橋 本 喜 市

5月22日には16名の方々の参加を得て、地区大会に行ってきました。久しぶりの大型バスでの往復は楽しかったです。何となく普通の日常が戻ったように感じました。参加をされたメンバーの方々ご苦労様でした。帰りは、青少年交換学生の松本紫音さんと一緒に帰ってきました。次年度の地区大会は半年先の11月6日、静岡での開催が決まっております。

地区大会では、国際ロータリー理事の辰野克彦氏から、規定審議会で決定事項の説明や、RI理事会で議論が始まった2030年にかけてのSRF(ロータリーの未来形成)に関する話があり、国際ロータリーでは長期的に大きな組織改革が進もうとしているようですが、なかなか理解し難いのでより詳しい説明を聞く場が欲しいと思うのは私だけでしょうか。さて、本日は今から53年前の1969年に大井松田

ICから御殿場ICの間が開通し、東京から小牧まで346kmにおよぶ東名高速道路が全線開通した日です。この4年前の1965年に開通していた名神高速道路と、小牧で接続し、東京と西宮の536kmが高速道路で結ばれたことになりました。

東名高速道路の正式名称は第一東海自動車道で、名神高速道路の正式名称は中央自動車道西宮線だそうです。現在、新東名の新秦野ICから新御殿場ICまでの区間が建設中です。当初2019年の開通予定のところ、開通が困難ということで2023年の開通に延長しましたが、いまだ開通の見込みは未定とのこと。神奈川県山北町の高松トンネルの掘削現場では、断面の変形や湧水が発生し難工事になっているとのこと、慎重に工事が進められているようです。

最近、あらためて時間の経つのが早いと感じるのは年を取ったからでしょうか。クラブも55年、東名高速も53年、そして、沖縄の本土復帰が50年、日曜夕方放送の笑点も56年、私も生まれて70年、何かあっという間でした。



会長挨拶用
QRコード

2021-2022年度地区大会開催

さる5月21・22日、山梨県甲府市内で久々の対面による地区大会が開催されました。22日には御殿場から16名の会員メンバーが大型バスを利用して参加して参りました。甲府は初夏を思わせる陽気で地区内の多くのロータリアンが集まった会場は以前の大会と変わらない熱気に包まれておりました。



SERVE TO CHANGE LIVES

奉仕しよう

みんなの人生を豊かにするために

次 回
6月9日の
例 会

- ★東山荘講堂 ★12:30点鐘
- ★クラブ創立55周年記念例会
- 「米山梅吉・はる夫妻とつながる若き日の思い出」
- 朝日小学校お話の会



国難を乗り越える ためには

若林 洋平 君

今日は「国難を乗り越えるためには」というお題ですが、まずは私の想いをお伝えします。

日本の国は、今を生きる私たちだけのものでしょうか。長い歴史の中で田畑を耕し、産業を育み、伝統を重んじ、文化を継承し、時には尊い命を懸けて豊かで美しい国土と、大切な家族を守って下さった先人の方々の日本であると同時に、未来を担う子供たちの日本であることを胸に刻むべきです。

命の源は食であり、農林水産業を守ること。山、川、そして豊かな大地と海を守ること。すなわち、国を守ること。未来の源は子供たちであり、教育環境を守り子育て支援を推進することは未来の国を守ること。そして、全ての源は環境であり、環境を守ることは、美しい国土と日本人の心を守ってきて下さった先人たちの想いを守ること。

だからこそ、市長として12年を超える間に現場で感じたことや、培ってきた経験を活かし、土地利用の問題など痛感した様々な壁を打破すべきであると決意しました。

尊い命を守り、国土を守り、未来を守り育むことを胸に刻み、引き続き現場を大切に、一人一人の声が届く政治を心がけ、皆さまの想いと政治の隔たりをなくすことが私の使命だと心得ております。

さて現在、世の中には様々な難題があります。とくに、国難であるコロナにより経済が疲弊してしまうことが懸念されます。気をつけなければならないのは、表向きは今なんとか耐えきれていますが、企業にとって3年という借入返済が始まると、全国的に厳しい状況になってくることです。なんとか3年という期間の延長を、もしくは代替策を講じなければ、中小零細企業にとって非常に厳しい状況になります。加えて、税制の問題として電子化の流れが中小企業の重

荷になります。電子化を推進することで、対応できない中小零細企業のなかには事業を諦める事態も憂慮されます。政治がしっかりと現場の声を聞き、対策を講じる必要があります。

静岡県内の現場を多く見てきましたが、各産業において材料や部品がないという状況も多く散見されます。大企業から地域産業の受け皿となっていた中小零細企業に対する発注が減り、海外に依存する仕組みとなってしまったことで、地域経済の活力が失われています。地元の企業・産業を守ることが大事ですが、大企業は内部留保の積み上げを優先し、地場の下請けを守るというこれまでの仕組みが崩れてきている状況です。今まさに、国も県も自治体も何とか対処しなければなりません。

アフターコロナに向けて、一番大切なことは地域経済の再生です。バラまきではなく、静岡でなら35市町それぞれの市長で行う、その自治体にあった仕事を増やす経済対策（例えば御殿場市が行ってきた住宅や店舗の新築・改築に対する経済対策等）に、国・県・市・町が同時に支援をしていくことが大切と考えます。とにかく中途半端ではなく大々的な積極財政がキーポイントになると考えます。

このなかで、冒頭の想いを大切に、命と暮らし、そして地域産業を守ることが日本経済を復活させるカギであることを胸に刻み、中小企業そして一次産業に光を当てていくことを第一として頑張ります。



5/26の出席報告

| 会員数 | 出席計算に 用いた会員数 | 出席者数 | 暫定出席率 | 前々回の 確定出席率 |
|-----|-----------------|------|-------|---------------|
| 55名 | 52名 | 52名 | 100% | 100% |

欠席者 (0名)

※やむを得ず欠席される方は、午前9時50分までにご連絡下さい。



司会
勝又 淳君



出席報告
勝亦敦志君



幹事報告
渋谷 一君



皆出席
山崎伊久雄君



皆出席
斉藤 衛君



皆出席
渋谷 一君

Rotary 国際ロータリー第2620地区

御殿場ロータリークラブ

○例会日/木曜日
○例会場・事務局/YMCA 東山荘
静岡県御殿場市東山1052
電話/0550-83-1133 FAX/0550-83-1138
<https://www.gotemba-rc.gr.jp/>

会長 ○橋本 喜市
幹事 ○渋谷 一
会報委員長 ○長島 和彦